



6軸力覚センサー「WEF-6A20
0-20-RCD-B」

ワコーテック(富山県高岡市、岡田和広社長、0766・24・8011)は、従来の

力覚センサーの定格モーメントを大幅に強化した6軸力覚センサー「WEF-6A200

モーメント定格荷重5倍 6軸力覚センサー 産口ボボ向け投入

ワコーテック

機関、介護福祉関連な
ロボ関連企業や研究

6軸力覚センサーはモーメント定格荷重を従来の5倍に高めて、タクトタイムを上げるためにロボの高速移動を容易にした。

「20-RCD-B」を発売した。産業用ロボットなどの利用を見込む。従来の力覚センサーは力とモーメントの比率が50対1で、荷重の印加位置がセンサー検出中心から20ミリ以内でないと性能が出なかつた。新センサーはモーメント定格荷重を従来の5倍に高めて、タクトタイムを上げるためにロボの高速移動を容易にした。

既にサンプル供給を始めており、2019年に1000台のサンプル供給を目指す。ロボ

業界で実績の多い静電容量方式を採用して、高信頼性を確保した。外形寸法は直径90ミ×

高さ32・5ミリ^{mm}で、電源は5~24ボルト。力に対しても柔らかく、モーメントに対しては剛性を高めることでロボの動きを確保する。